

# 一期一会

## 令和5年2学期が終わります

早いもので、2023年もまもなく終わろうとしています。1年前はまだ中学生だったみなさん。遠い昔のことに思えることでしょうか。実り多い1年を過ごすことができましたか？年が明けるとすぐに高校入試が始まります。みなさんが進級する日も近づいてきました。2年生に進級すると、部活動でもより中心的な役割を担うことになります。先日選択したコースに分かれて新しいクラスが編制されます。探究活動も本格的に始まります。新しい年を迎えるにあたり、新たな意気込みをもってぜひ目標・抱負を掲げてほしいと思います。保護者の皆様におかれましても、ぜひお子さまと学校生活や進路、将来について語り合ってください、お子さまのこれからについて一緒に考えていただければと存じます。

## 2学期球技大会がおこなわれました・・・12月8日(金)



男子(バレーボール)第1位:4組 第2位:1.7組

女子(バレーボール)第1位:4組 第2位: 3 組

# お子さまの進路実現に向けて

## I 家庭学習の重要性

11月県模試の結果を分析すると、7月県模試よりも学年全体の偏差値が若干下がっています。学習の成果が現れるのは2〜3ヶ月後と言われています。11月県模試から逆算すると、8月中および9月上旬の学校祭前後の取組が如実に表れたと考えられます。

学校での学習はもちろん、家庭学習も重要です。その理由を以下に挙げます。

- ① 学校で学習した内容を定着させるとともに次の学習に備える。(予習・復習)
- ② 一人で集中して取り組む習慣を身につける。

特に②は、受験勉強が本格化する3年生では必要になってきます。さらに期末考査後から冬休みの期間はまとまった時間を利用できます。ここで苦手科目の克服、得意科目の伸長を図ることができます。

### 長期休業中の家庭学習は3年の受験勉強の土台を作っている

この冬休みを進学に向けての準備期間と捉えて学習に取り組んでもらいたいものです。

## 2 模擬試験の重要性

1月13日(土)には1月県模試、2月3日(土)には全国統一模試(全統模試)が実施されます。全統模試は希望制ですが、大学進学を志すお子様にはぜひ受験してもらいたいと考えています。その理由を以下に挙げます。

- ① 県模試とは問題の傾向も異なりレベルもやや高い。

県模試はベネッセの提供となります。それに対して全統模試は河合塾の提供となります。大手予備校の作成する試験ですので、県模試以上に全国の多くの生徒が受験します。共通テストおよび2次試験に対応するためにも多様な問題に取り組むことは重要です。

- ② 2年次の全統模試は全員受験

2年生は4月27日(土)に全統模試を全員受験します。その前に河合塾の問題に慣れておくことが大切です。

- ③ 全統模試の推移は大学受験の判定につながる

ベネッセと並ぶ河合塾の大学受験判定はこの全統模試の結果に基づきます。1年次からの成績推移を把握することは、志望大学の決定に大きく影響します。

以上の点から積極的に受験することをお勧めします。

(進路支援担当 関陽一)

## I 月行事予定

4日(木)、5日(金)	冬期補習
6日(土)	土曜講座
11日(木)	【IPT】「課題探究ガイダンス」
13日(土)	第3回県模試
16日(水)	中高一貫、特色選抜入試(生徒登校禁止)
23日(火)	【LH】「ストレスマネジメント」

1年学年会へのご意見はこちらに



今後とも保護者の皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくご意見申し上げます

学年通信の感想や学校生活全般に関するご意見ご質問がありましたら、1年学年会へのご意見投稿フォームも、ぜひご利用ください。